

飼料分析試験成績書 A (様式 I・II)

2016年 7月 度

	記 号	CA-1	CE-2	CE-7	CR-3M	CG-7	CD-5M	CMK-2	CMS-1M
	ロ ッ ト 番 号	製造せず	E2076	製造せず	R5026	G7036	D7076	K2076	M3066
	製 造 月 日		7/4		7/28	7/29	7/5	7/15	7/12
様 式 I 栄 養 成 分 等 の 分 析	水 分 (%)		8.5		8.1	6.8	6.8	7.4	6.5
	粗 蛋 白 (%)		25.1		17.9	18.9	23.9	20.9	27.5
	粗 脂 肪 (%)		4.4		3.8	3.5	8.7	3.7	8.6
	粗 繊 維 (%)		5.2		13.5	18.0	4.2	4.6	3.3
	粗 灰 分 (%)		7.0		9.6	10.8	7.3	6.3	6.8
	硬 度 (kg/cm ²)		26.3		11.0	9.3	—	—	—
	C a (%)		1.28		1.98	1.28	1.60	1.13	1.08
P (%)		1.07		0.66	0.82	1.27	0.89	1.10	
様 式 II 微 生 物 検 査 成 績	生 菌 数 (/g)		4.4×10 ⁴		5.6×10 ⁴	1.5×10 ^{5*}	<10	<10	<10
	真 菌 数 (/g)		<10		<10	1.0×10	1.0×10	<10	<10
	フ ト ー リ 球 菌 (/g)		<10		<10	<10	<10	<10	<10
	腸 球 菌 (/g)		<10		<10	<10	<10	<10	<10
	緑 膿 菌 (/g)		(-)		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	サルモネラ菌 (/20g)		(-)		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	大 腸 菌 群 (/g)		(-)		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
抗 菌 性		(-)		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

表中に*印を示した検査値は、品質向上の目標値である弊社基準範囲から外れた値となっております。
原因と是正処置につきましては別紙にて報告させていただきます。

2016年 10月 5日

日本クレア株式会社

所 見 : 異 常 な し
但し、CG-7生菌数を除く

飼料分析試験成績書 B (様式 I)

2016年 7月 度

	記 号	OA-2	B. F	CL-2	Quick Fat	M-16	*	*	*
	ロット番号	製造せず	BF046	製造せず	製造せず	製造せず			
	製造月日		7/7						
栄養成分等の分析 様式 I	水分 (%)		8.9						
	粗蛋白質 (%)		19.9						
	粗脂肪 (%)		9.6						
	粗繊維 (%)		3.5						
	粗灰分 (%)		4.5						
	硬 度 (kg/cm ²)		5.4						
	C a (%)		0.52						
P (%)		0.76							

上記の銘柄 (7月LOT.) について、
抗菌性は (-) の結果をご報告いたします。

2016年 10月 5日

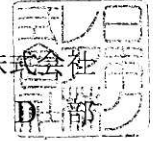
所見 : 異常なし

日本クレア株式会社

2016年10月3日

お客様各位

日本クレア株式会社
東京 A D 部
大阪 A D 部



2016年7月度飼料分析試験結果の基準範囲逸脱について

拝啓 仲秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、別紙にて飼料分析試験成績書7月度を同封させて頂きましたが、モルモット用飼料CG-7の生菌数におきまして、弊社が品質向上の目標値として定めております基準範囲を逸脱する結果となりましたので報告させて頂きます。CG-7の生菌数が5月製造分に続いて基準値を逸脱しましたことを重く受けとめ、飼料製造元でありますフィード・ワン株式会社と協議した結果、下記の是正対応を行ない再発防止に努める事と致しました。

CG-7をご使用のお客様にはご心配、ご迷惑をお掛け致しますが何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

◎基準範囲逸脱の詳細

製品名：モルモット用飼料CG-7

検査項目：生菌数

検査結果： $1.5 \times 10^5/g$ （基準範囲： $10^5/g$ 以下）

◎基準範囲逸脱の原因

使用原料を個別に検査しました結果、ヘイキューブ、あわ糠の生菌数が高値である事を特定しました。これらはCG-7にのみ使用している原料で、他製品には使用致しておらず、CG-7の生菌数が連続して基準範囲を逸脱する結果に至った原因と判断致しました。

◎是正対応処置

2016年10月製造以降分CG-7につきまして、製造前処理として配合割合の高いヘイキューブを放射線照射処理した上で製造に使用する事と致します。

以上